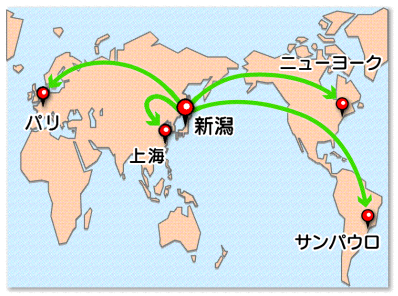
(C)新潟日報社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

グローバル にいがた

国際交流拠点から

新潟日報社が開設した米ニューヨーク（NY）、ブラジル・サンパウロ、中国・上海、欧州（パリ）の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をリポートしてもらい、毎月第1月曜日に紹介しています。また、新潟日報ホームページ「モア」にも掲載し、感想や意見を受け付けています。



第1月曜掲載

from ブラジル

鈴木　雅夫さん
＝サンパウロ新聞社長＝

県人会 思い次世代に

ことし創立60周年を迎えたブラジル新潟県人会（南雲良治会長）が、現地時間の7月3日、サンパウロ市内で記念式典を行うことを決めた。昨年秋には南雲会長らが新潟を訪れ、県庁の担当者と記念式典の開催日を調整してきた。

関連行事として7月8～10日には、サンパウロ市内で開かれる第19回フェスティバル・ド・ジャポン（日本祭り）の会場で「新潟物産展」を開催する。「フェスティバル」は毎年20万人を集める「世界最大級」の日本紹介展。新潟県人会は毎年、会場で手作りの餅や笹団子などを販売してきた。ことしは新潟から取り寄せる時間がないため、すでにブラジルに輸入されている刃物や砥石、日本酒などを販売する。

戦前から戦後にかけて、新潟県からブラジルに移住したのは約1000家族2500人といわれるが、現在は会員が約250人にまで減少した。多くがサンパウロ市内やその近郊に暮らしている。アマゾン地域やアルゼンチンの国境地域にも支部があったが、1世がいなくなったために消滅。メンバーの高齢化も進む。

1979年に県などからの支援で建設した県人会館も老朽化が進み昨年、修繕を迫られた。大規模な修繕となり、費用もかさんだが、会員が一丸となって寄付を集め、賄った。

「60周年記念式典には、多くの母県の皆さんが訪れる。次の世代に活用してもらう施設として残すために中途半端な修繕をするべきではない」。1世たちの切実な声が、県人会館の建物をよみがえらせた。

「今回が新潟からブラジルに移住した1世が取り仕切る最後の式典になるでしょう」。南雲会長は寂しそうに話す。建物だけでなく、県人会の運営も世代交代の時期に来ている。2世、3世が母県とのパイプを太くし、交流をさらに深めてほしい」。会の運営を次世代にバトンタッチすることを決めた背景には、南雲会長ら1世のそんな思いが込められている。

南雲会長ら役員は記念式典を成功させようと会員宅を回り、寄付を募る毎日が続いている。「母県の皆さんに一人でも多く参加してほしい」と南雲会長。1世が取り仕切る最後の記念式典が成功することを願ってやまない。

（鈴木さんは新潟県人会員。母が三条市出身です）

新しくなった県人会館の前に立つ南雲良治会長。7月の記念式典に向けて奔走する日が続く＝サンパウロ

from ロンドン

滝沢　みのりさん
＝英国新潟県人会会員＝

古い物 大切に脈々と

一般的にイギリス人は「けち」だといわれているようですが、彼らの生活を見てみると、けちなのではなく、むしろ堅実で毎日を丁寧に、また人生を豊かに過ごしていると感じます。100年以上も前に建てられた家に何度も手を加えながら暮らし、古い物を簡単に捨てることなくアンティークとして売り買いしながら、大切にその価値を受け継いでいます。

私も最近アンティークに興味を持ち始め、本を読むなどして勉強しているところです。ロンドンにはさまざまなアンティークマーケットがあり、実際に足を運ぶと、どこも驚くほど多くの人でにぎわっています。また、売り手も買い手も皆、非常に気さくで、さすが話好きのイギリス人、大いに話が弾み、それもまたマーケットの楽しみの一つになっています。

彼らを通じて学んだことは、アンティークとは単に収集するものではなく、使用してこそ本当の価値を感じることができるものだということです。わが家でも少しずつそろえたアンティークのカップやカトラリーを使うようになり、アンティークとは、高価な物、難しいものなのではなく、古い物を大切にする心があれば、だれでも楽しめるものなのだと思うようになりました。

また、イギリスでは昔から、後世に技術を伝えていく仕組みが出来上がっていました。例えばマーケットで人気のある銀製品には、国内で統一されたマークが刻印されており、このマークによって、何年にどの地方でどの会社が製造したものなのかが分かる仕組みになっています。この仕組みは14世紀にイングランド王エドワード1世により、職人の保護を目的として制定されたといわれています。

新潟にも、燕のステンレスや銀製品、村上の木彫堆朱、小千谷の縮や十日町の紬など世界に誇れる技術がたくさんあります。誇りに感じると同時に、これらの技術や商品が、イギリスで大事にされているアンティークと同じようにこれからも長く愛され、受け継がれていくことを願っています。

（滝沢さんは1975年生まれ、新潟市西区出身の夫、信也さんの転職で3年半前からロンドンに住んでいます）

店先にたくさんのシルバー製品が並ぶロンドンのアンティークマーケット

from NY

島田　能史さん
＝村上市出身＝

元気な街 驚きの日々

ニューヨークは、日差しがまぶしく感じられる良い季節になっています。私は、マンハッタン東部にあるがんの専門病院で研修をしています。3月末からの短期滞在であり、いまだほとんど観光客のように、日々感心したり驚いたりして過ごしています。

セントラルパークは、マンハッタンの中心部にある広大な公園で、ニューヨークのシンボルのような存在です。職場から近いため、たびたび訪れています。

公園に入ると大きな木々がマンハッタンの高層ビル群を視界から遠ざけてくれるため、大都会の真ん中にいることを一瞬忘れてしまいます。

散策を楽しむ人やジョギングをする人、家族で過ごす人、観光で訪れる人。公園内には、さまざまな人がいます。休日には音楽家、大道芸人、美術家らがそれぞれパフォーマンスを行っており、まるで遊園地のようなにぎわいを見せます。

街を歩いていると、ニューヨークには実にいろいろな人々がいると分かります。歩きながら大きな声で歌っている人や、何やら怒鳴っている人、楽しそうに友人と過ごす人、犬を連れて散歩する人、ビジネスマンなど。目的は人それぞれで人種もさまざま。ただし、声が大きくて元気な人が多く、よく食べる。歩くのが早い。

休日は大渋滞になって、タクシーがクラクションを鳴らし続けています。地下鉄に乗れば、ホームで演奏する人や、ホームレスもいます。街全体がパワーに満ちあふれ、実に混沌としていて多種多様です。

学問、芸術、経済、政治、すべてにおいて世界の中心地であり、パワフルかつ多様なニューヨーク。このような場所に来られたことを感謝しつつ、できるだけ多くを学んで帰国したいと思っています。

（島田さんは1975年生まれ、消化器外科医師です）

さまざまな人が訪れ、思い思いの時間を過ごすニューヨークのセントラルパーク

from 広州

広州の私立小学校で5月に開かれた中国武術発表会。クラス対抗で、体育の時間に練習した成果を披露

高松　有加さん
＝新潟市東区出身＝

異文化学ぶ授業充実

広東省広州市に住み11年。里帰り先の新潟市で生まれ、いずれも生後6カ月になる前に連れてきた2人の子供は、もう小6と小3。中国での長期滞在を覚悟して就学は日本人小学校ではなく、地元の私立小学校を選びました。中国の方がよくいう「貴族学校」ではありません。非広州戸籍の場合は公立学校に入るのが難しいのです。うちの子供のクラスでは、約30人のうち半数が外国籍です。

毎日スクールバスで30分かけて通学しますが、交通渋滞に巻き込まれて遅刻も頻繁。雨季には、朝でも夜のように真っ暗で雷雨、2時間目にやっと着いたということもあります。

学校生活で日本と違うところは、①学校からのプリント類はほぼなく連絡網やPTA役員もなし。担任との連絡はWeChatやQQといった無料アプリを使うのが基本②昼休みは昼寝をする③生活科および理科、社会がない－といったところでしょうか。

①に関してはとても便利だと思います。携帯電話社会のおかげで、先生が一言質問すれば、あっという間に親たちが反応し即確認が取れます。メールのやり取りは相当な数になります。②は、なんと先生方もお昼寝をします！　お昼寝部屋もあり、高学年になっても教室内で顔を伏せて仮眠を取ります。家が近ければいったん帰宅する子供もいます。

③について、主要教科の国語、算数、英語以外に美術、音楽、体育、道徳があります。この学校の特色で「世界文化授業」という時間もあります。週1回、児童や親が中国国内や世界各国の文化を調べ、プレゼンテーション用ソフトで資料を作成して発表するというものです。約40カ国の子供が在籍しているので内容はとても充実しています。

日本人や日本に長期滞在して日本語が堪能な児童が各学年に2、3人いて、日本文化を紹介した際は一緒に浴衣を着ました。この時はとりわけ日本の小学校生活に興味が集まり、たくさんの質問が飛び交いました。子供たちが異文化に偏見を持たず、どの国の子供であろうと仲良くできるように成長してもらいたいと思います。

（高松さんは1976年生まれ、夫の転勤で広州に移り、現在は医療クリニックでも働く主婦です）

太平興業は、お客様のおクルマのトータルサービス
「一車管理」に取り組んでいます
一車管理で新車から廃車までお客様のおクルマをしっかりサポート

三菱ふそう特約販売会社
太平興業株式会社
■本社　〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル内　TEL: 03-3287-1681
新潟支店 TEL: 025-266-9151　長岡支店 TEL: 0258-24-2121
佐渡営業所 TEL: 0259-57-2585　魚沼支店 TEL: 025-772-2074
新発田支店 TEL: 0254-32-5030　上越支店 TEL: 025-543-3778
三条支店 TEL: 0256-45-3111　お気軽にお問い合わせください

屋根 住宅 外壁 塗装を長持ちさせたいなら 住宅塗装の新創へ
傷みの激しい外壁を「どう補修しようかな？」と考えて工夫するのが大好きです！仕上げたピカピカなお家を、笑顔で喜んでいるお客さんを見るのが一番「楽しくて嬉しい」です。
外壁屋根の塗りかえ
「心を込めて3回以上手塗」高耐久シリコン仕上 29 100㎡あたり 万円
高級塗料「日本ペイント㈱シリコンセラSi」を使用
耐久性に自信があるから、長期3年保証!
塗装をしようか悩んでいるあなた
←切り取って冷蔵庫に貼っておいてください。
足場代金も → 見積相談も → 全部無料 ¥0
塗装を長持ちさせたいなら 受付:9~18時 当社のホームページもご覧下さい
住宅塗装の新創㈱ ☎025-279-5597 (日・祝定休)「新聞みたよ」とお電話下さい。
建設業県知事許可(般-27)第43619号
本社 新潟県新潟市東区大形本町276 見附営業所 見附市野坪町791-11

健康の源〈純正粉末〉 まむし
(電話受注、即日発送)
㈱長井水車 上越市柿崎区旭町 ☎025(536)2309㈹ FAX025(536)4061

出張・高価買取
大きくて重たい商品・高価で持ち歩きたくない商品
出張引取 出張見積 無料 例えば 冷蔵庫・洗濯機・タンス・ソファ・テーブルなど
●秘密厳守●お気軽にご相談ください
遺品整理 引越 大掃除 ※不要な品など有料のお引取りも可能です
生活家電 家具 電動工具 衣料品 自転車 金・プラチナ
新潟市東区逢谷内4-1-15 登録商標番号 第4093877号
リサイクルマート 新潟逢谷内店 0120-30-3130